

岡山県自然環境保全審議会 全体会議 議事概要

1 日 時： 令和3年1月28日（木） 14：30～15：30

2 場 所： メルパルク岡山 1階「泰平Ⅱ」

3 議 題
（諮問事項）： 岡山県自然保護基本計画の改訂について

4 出 席 者：

○委員（五十音順、敬称略）

足立 周子、奥島 雄一、河内 恵子、小見山 節夫、鈴木 茂之、高橋 正徳、
伊達 元英、田中 利佳、千葉 喬三、坪木 直文、中村 伸一、西垣 誠、
二宮 一枝、波田 善夫、林 花奈子、福田 佳代、福田 伸子、丸山 健司、
三木 直子、山田 総一郎、横田 寿男

（計21名、欠席3名）

○事務局（県）

環境文化部次長、自然環境課長、事務局職員

○ 議 事 概 要：

－事務局説明－（自然環境課長（以下、課長と表記）が資料に基づき説明）

－意見－

（会長）

パブリック・コメント及び前回の審議会での意見について、県の考え方を示してもらった。質問、意見等をお願いします。

（委員）

パブリック・コメントでの、どこへコンタクトすればよいのかという意見は、県の関係部署等の連絡先を記載してほしいという趣旨だと思う。

（課長）

優れた保護活動の情報発信を進めるとともに、自然保護センターや県のホームページ等で、連絡先を含めて発信を考えていきたい。

（会長）

サブタイトルについて、自然が主体なのか、人間が主体なのかという議論があったが、県から、人間と自然の調和を図る「暮らしを支える豊かな自然の継承」という提案がされているが、これでよいか。

<異論なし>

このサブタイトルで了承したい。

(委員)

基本的事項に、森林や草原、里地里山、田畑、干潟、河川、海洋の自然環境が列記されているが、湖沼も大切であり記載してほしい。

(課長)

記載したい。

(委員)

大規模天然林の保全という項目に、貴重な天然林を有する毛無山があがっているが、若杉原生林もあげてはどうか。

(課長)

毛無山は、国立公園の特別保護地区に指定されており、県有地として公有化した経緯も踏まえて記載している。

(会長)

大規模天然林の保全の項目であり、規模の程度にも関わる。毛無山を1つの代表としてあげておくということによいかと思う。

(委員)

本県は、原生林が少ないという状況の中で、毛無山は、県が主体的に保全を進めた象徴的な代表だと思う。

(会長)

毛無山を代表としてあげておくということによいか。

<異論なし>

(会長)

今後、細かい記述等については、会長と県で確認して、答申する取扱いによいか。

<異論なし>